

令和5年度在外公館長表彰の実施

4月3日、濱田在クリチバ日本国総領事は以下3名に対し、在外公館長表彰を授与しました。

ルイス・グスタボ・キラー氏（RIZIN選手）

日本の総合格闘技団体RIZIN所属の選手として2018年8月に日本デビューして初勝利を飾った後、複数回にわたり訪日し、日本で多くのファンを抱え、本人も日本に対して特別な思いを有している。近年は当館と良好な関係を築き、クリチバ日本祭りの当館ブースで柔道デモンストレーションに参加した他、当館 Youtube チャンネルに無償で出演し、日系の和食スイーツ店を紹介する等、広報・文化活動にも協力している。



濱田総領事、グスタボ選手及び関係者

クリスティアーノ・フロリッチ（RIZIN選手）

RIZIN所属の選手として日本で活躍し、多くのファンを有する他、本人も大の日本贔屓で、過去10回に及ぶ訪日を通じて日本への特別な思いを有している。近年はグスタボ選手とともに当館と良好な関係を築き、日本祭り等にも積極的に参加。また、当館 Youtube チャンネルの「Washoku com Consulado」シリーズに無償で出演し、日系ラーメン店を紹介する等、当館の広報・文化活動にも協力している。



濱田総領事、フロリッチ選手及び関係者

ヒカルド・スギサワ（スギサワ病院医師）

2014年からクリチバ市内スギサワ病院にて勤務。この間、長年にわたり当館館員・家族や邦人駐在員・家族に対して、当地では数少ない日本語で診察可能な日系人医師の一人として、親身になって診断している。医師の立場で当館活動を側面支援し、また、大規模交通事故における緊急対応を含めて当地在住邦人を支えており、両国友好関係の進展に大きく貢献している。



濱田総領事、スギサワ氏及び関係者



濱田総領事による乾杯



若枝首席領事と受賞者